

和歌山県立博物館施設活性化事業 実行委員会

委員長	関根 俊一	和歌山県立博物館 館長
委員	上野 顯	宗教法人熊野速玉大社 宮司
委員	藤田 勝範	和歌山県立和歌山工業高等学校 校長
委員	吉村 旭輝	紀伊半島価値共創基幹 Kii-Plus(紀州経済史文化史研究所)、 和歌山大学准教授
事務局長	味村 泰幸	和歌山県立博物館 副館長

3D スキャナや 3D プリンタを用いた文化財の複製製作

- ① 計測 3D スキャナで像の形を計測し、データを取ります。
- ② 修正 取得したデータを修正します。
- ③ 出力 3D プリンタで出力します。



県立博物館にて
①計測のようす

①～③および④の作業に、和歌山県立和歌山工業高等学校産業デザイン科の生徒たちが取り組みました。

- ④ 磨き やすりがけで表面をなめらかにします。
- ⑤ 下地塗り 絵具が定着するよう下地を塗ります。
- ⑥ 彩色 アクリル絵具などで彩色します。



熊野速玉大社にて
④みがき作業のようす

このワークショップは、新宮市の小学生・中学生に④～⑥の工程で、地域の文化財の複製製作に携わっていただきたいと準備を進めています。

この事業では、おもに、実物大の複製をつくる過程で用いる彩色テスト用の像（約4分の1サイズ）の材料費について文化庁 Innovate MUSEUM 事業（博物館機能強化推進事業）の補助を受けています

熊野速玉大社所蔵 国宝 神像 四軀



熊野速玉大神坐像



熊野夫須美大神坐像



家津御子大神坐像



国常立命坐像